



中央聖書神学校 Central Bible College CBC 後援会だより

教会では様々な取り組み

をしていただいています

中央聖書神学校後援会

会長 峰田 将

今年度再発足した後援会ですが、ご期待の声が寄せられる一方、いまだに、後援会はいったい何をやっているのか分からない、というお声にもしばしば接します。何しろ私たち役員・委員もまだ手探り状態で、これから皆様の声を反映した後援会を建てあげていこうという段階にいるわけですから、そのような声も当然のことと存じます。

いろいろなご意見や取り組みの姿を紹介しながらお互いに理解を深め、積極的に後援会活動を進めてまいりたいと存じます。

私どもの最大の課題は、この後援会の働きに一人でも多くの方に参加していただき、支援と祈りの輪を広げていくことです。そのために会員制度を見直し、参加し易い形を考えたいと、検討していますが、すでに積極的に後援会支援のためにお取組みいただいている教会の姿を伺いましたので、こ

こに感謝してご紹介申し上げたいと思います。

・四国の中村福音キリスト教会（丹澤陸牧師）では、なかなか献身者を送り出すことはできないけれど、せめて神学校のために支援したいと願い、10名を超える賛同者が後援会に入会してくださいました。しかし、後援会の年会費5000円を一度に負担することはなかなか困難でしたが、ある姉妹が申し出てくださり、毎月500円ずつ集金して、年末に会費を振り込む世話役を引き受けてくださいました。今では、毎月の月定献金と一緒に、会費袋を回収して積み立てております。大変すばらしい取り組みだと思えます。

・結城リバイバルチャペル（関城基督教会）（神戸真理子牧師）の3人の学生さんが、一人で年会費5000円を負担することは困難だということで、3人で一口の会費を納入する形で参加していただくこととなりました。このように祈りの輪が広がっていることに深い感動を覚えました。現在、多くの方々に参加していただけるように会員としての正式な位置づけは、今後の規約の改定を待つこととなります。

『主の用なり』

企業や官公庁等の人材育成の為に持たれるセミナー等の講師として出向くことがよくあります。講師として出向く企業は、金融機関や製造業等の会社が多くなっています。概して言えることは、立派な教育設備を整え熱心に教育している企業は社員が成長し、その都合にしたがって、社員個々の業績と社員の総合力の成果として企業の業績が拡大し成長しています。

この度、CBCの後援会に係わり合いを持つようになり感ずることは、教団の働き、主のご用の拡充もまた、教育にかかっているということです。CBCで実践的教育を受けた優秀な人々が全国に遣わされ、教会員や個教会が成長し、教団全体が栄えていく、そしてそこからCBCで学ぶ人々が増えていく、という善循環を作っていきたい、と壮大な夢を見えています。後援会の働きは、今は小さな働きですが、伝道者育成のCBCが栄える一助として、信徒の皆様と共に大きく貢献したい、と願っています。神は必ず実現してください、と信じ祈りつつ、奉仕をさせていただきます。(T・M)

多田前会長から、第一号（5月発行）の為にご挨拶をご寄稿賜りました。編集の手違いにより掲載できませんでした。多田先生にこの場を借りてお詫び申し上げます。時候の挨拶等に違和感を待たれることと思いますがここに、ご寄稿の文面のまま掲載いたします。

ご挨拶

前会長・新体制顧問

多田 睦夫



（北越谷キリスト

教会牧師）

復活の主をあがめつつ

新緑の候を迎え、心躍らせておられる皆様にご挨拶申し上げます。

先の、東日本大震災から3年が経過いたしました。しかし、復興はなかなか進んでいないのが現状です。アッセンブリーズ・オブ・ゴッド教団も一つとなつて祈り、献げ、手を差し伸べていかねばなりません。

さて、ご承知のように、中央聖書神学校後援会は教職中心の体制から、信徒の方々を中心とした体制に生まれ変わりました。

この、末の時代とも言うべき時代に果たすべき中央聖書神学校の働きは大有りあります。十字架による救いと慰めの福音を届ける伝道者養成の継続を主は求めておられることでしょう。

その働きを進めるために祈り、献げる後援会の働きもまた大切です。峰田新会長の下、すでにその働きは着実に前進を見せています。復活の主の宣教の業に加わる幸いを、全国の教会とこの教会に連なる諸兄弟姉と共有させて頂きたい。

後援会活動報告の為に 教会を訪問しました

副会長 松田 正

5月18日（日）和泉神愛キリスト教会（平松慶次牧師）を訪問させて頂きました。幸いな礼拝に出席することができました。それは、大阪で前日（土）に、金融機関関係の仕事がありましたのでこの機会を使って、翌日、訪問させて頂きたいとお願いして、実現したことです。

礼拝開始の1時間前に着いてしまし、礼拝前の忙しい時間を平松先生に

対応していただき、子供たちの教会学校を見せていただきました。その後、礼拝に出席し、礼拝後に5分間程度、神学校後援会のアピールをさせていただきました。その後、先生からある信徒の方を紹介され、個人的にお話をさせていただきました。教会には早め着いてしまい、先生ご夫妻には、礼拝前の忙しい中、大変ご迷惑をかけてしまいました。昼の食事をいただきながら気づいたことは、信徒一人ひとりの「目の輝き」が強く印象に残っています。

6月1日（日）西九州伝道所を訪問するため、早朝に、福岡から伊万里にバスで移動しました。前日は福岡市内での仕事を終えて、この日の訪問のため市内に宿泊していたため、早朝の移動となりました。伊万里では、ある家庭が解放されて、佐々木正明牧師はじめ親類縁者の方々や近所の方が多く集まっていました。終始なごやかな雰囲気、神を礼拝することができました。そこでは、神学校後援会のアピールやお証し等も含めて、30分位の時間をいただきました。その後、昼食が振舞われ食事の時にも、後援会について個人的にお願いをいたしました。神の愛が満ち満ちた素晴らしい人たちでした。

同日午後には、佐々木先生の車に同乗し、伊万里から佐世保に移り、集会所を借りて礼拝が持たれました。車中では、先生から個人的なお話を伺い大変勉強になりました。佐世保でも同じように、神学校後援会のアピールやお証し等を30分位行わせていただきました。礼拝後には、茶菓が提供され、なごやかな雰囲気の中で、後援会について、個人的にお願いをしました。教会の皆さまは、比較的若年者が多く、希望に満ちた人たちで、将来が楽しみですと感じました。

それぞれの教会では、牧師先生をはじめ信徒の方々が後援会活動を積極的に応援してくださり、感謝でした。

2014年度会員募集

神学校への献金計画は200万円。9月末現在の会費と一般献金総額110万円。12月まで90万円不足しています。会員になってください。送金をお待ちしています。

☆教会単位で、一口1万円で会員になってください。

☆個人で、一口5000円で会員にな

ってください。

☆事業等をされている方は法人会員として、一口1万円でご会員になってください。

☆なお、この他一般献金も受付けておりますのでよろしくご協力ください。

・ゆうちょ銀行・郵便局からお振込み願います。

払込取扱票に記載頂く口座記号番号は
00180-9-87939
加入者名は
中央聖書神学校後援会

・専用の払込取扱票を神学校宛に請求願います。

【会員からの一言】

什一献金、席上献金、感謝献金、特別献金を収入に応じて忠実に教会に献金しています。加えて、手元の小遣いからは、宣教師のための献金、東日本大震災からの復興支援献金などを教会に献げています。そのうえ、神学校の為に後援会会員となって、5000円とはいえ会費を納めることは、容易ではありません。しかし、宣教の使命を果たすために教団の神学校を支援することは大事なことで、会費を納め

会員となります。

神学校と後援会の発展を祈ります。

【委員会からのお願い】

委員会では皆様のご支援を広く集める方策について祈りつつ検討しているところです。つきましては、皆さまが参加する後援会活動にするため、後援会に関する疑問・質問・意見具申をお待ちしています。神学校後援会宛にお送りください。

例えば、なぜ後援会に加入しているのか？会費以外にも後援会経由で神学校に献金できる方法を講じてはいいかですか。

再発足後援会役員・委員

総会で承認された役員、委員を再度報告します。併せて、今号では、委員の一言挨拶を掲載します。

- | | |
|-----|-------|
| 会長 | 峰田 将 |
| 副会長 | 松田 正 |
| 会計 | 佐々木 功 |
| 書記 | 酒井源次 |
| 監事 | 佐藤 清 |
| 監事 | 岩本章子 |
| 顧問 | 北野耕一 |

委員挨拶

- | | |
|----|------|
| 顧問 | 多田睦夫 |
| 委員 | 齋藤貞治 |
| 委員 | 荻原恒雄 |
| 委員 | 三箇孝政 |
| 委員 | 酒井 勝 |
| 委員 | 野村行雄 |

委員 齋藤貞治



(エバーグリーンチャペル)

峰田会長はじめ役員の精力的な活動により後援会への

の理解が進み感謝いたします。更に教会・信徒へと支援が広がるよう努めたいと思います。

委員 荻原恒雄 (中央聖書教会)



神に召された神学生と神学校に奉仕する一端を担う

後援会の委員として大きな恵みを感じています。

委員 三箇孝政 (神召キリスト教会)



この度、神学校後援会の委員に選ばれ、聖書神学校への重荷と学校が抱える問題の一端を知り、微力ながら手助けができればと願ひ祈るものです。

委員 酒井 勝 (神召キリスト教会)



我が子はCB C在学中に多くの祈りとご支援によつて卒業できました。今後、

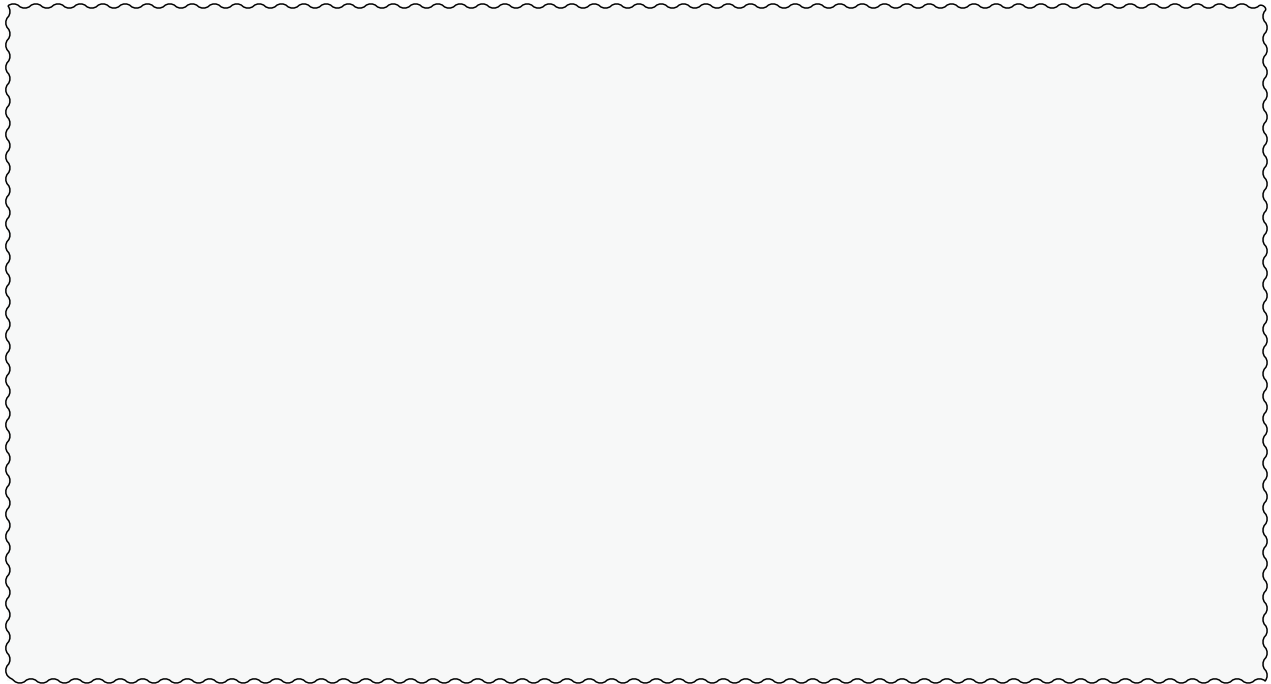
神学校に入学される皆様が学べる環境がさらに整えられるよう、後援会として支えられるよう協力していきたいと思ひます。

委員 野村行雄 (めぐみ福音キリスト教会)



「私に会いたければ、私に仕える者のところに来な

さい」と教会に導かれました。主の為に、できることをコツコツと。



総会へのお招き！

信徒の皆様には後援会活動を理解していただくため非会員の信徒の皆様を総会にお招きします。ぜひご参加願います。会員には改めて総会招集状と議案書を送達いたします。

日時：2015年2月28日（土）

小型ハーブ（ライアー）
 コンサート 13時30分～14時10分
 総会 14時30分～15時30分
 茶話会 15時30分～16時30分
 会場：中央聖書神学校

〈宿泊の勧め〉

遠方からご出席の方には神学校の宿舎のご利用をお勧めします。

一泊1000円、夕食400円。

翌日の聖日礼拝はお近くの教会に出席されるはいかがでしょうか。

神学校校庭の除草作業を行いました

8月19日（火）～22日（金）午前9時～午後3時、昼食提供の日程で中央聖書神学校の「夏期ボランティア」が関東北東教区教会宛に募集告知をして、行われました。中央聖書教会、神召キリスト教会、中央福音教会、小岩栄光キリスト教会、めぐみ福音キリスト教会、十条キリ

スト教会から述べ18名の信徒の方が参加してくださいました。神学校からは北



野校長が祈りで参加、安田眞先生（学生主任並びに事務主任）、濱崎恵太神学生（明石キリスト教会出身）、柿内信実神学生（駒ヶ根アルプスシオン教会出身）が除草・草刈指導と進行管

理の為に一緒に下さいました。



ととし、昼食後解散となりました。

酷暑の日々でしたので、50分作業10分休憩の熱中症対策を講じながらの除草作業でした。それでも、体力の消耗が激しく、午前中のご奉仕で切り上げるこ

編集後記

CBC後援会だよりを意見交換の場とします。ご意見や質問をお寄せください。次号は総会報告を掲載して2015年5月発行です。